

ガーナでお絵描き  
くれよん プロジェクト 48号

2月の授業は、手ぬぐい作りを2回ホーム3のクラスで行いました。ホーム3は日本の中学3年生。6月に高校受験があります。その為、残された中学生生活はあと数か月となります。残り数か月のうちの僅かな日数をとびきりの授業を楽しんでもらいたいという思いでホーム3に重点をおいて手ぬぐい作りを行っています。2月の2回目にあたるこの日も前回と同じく**ワディングラ wadinkra**です。ジエニヤメ、和、そして切り終えて開いた時の模様が楽しい切り紙を取り入れました。ひとつだけ前回と違うのは、丸い形の何も書かれていない茶紙をオリジナルデザインで切るという課題でした。ハートのかたちに切り抜く生徒、自分の名前を切り抜く生徒、思い思いにオリジナルデザインを作っていました。女子生徒が **charlie チャレイ**と切り抜いていたのを見てとてもうれしくなりました。私も好きなこのチャレイという言葉は友だちを呼びかける時に使ったりします。ガーナ産ビールの宣伝文句に **charlie** 乾杯 友達と使われていて日常生活のなかで特に若い人に人気のある言葉なのです。この言葉が出始めた時は男性が使う言葉とされていたようですが、こうして女子生徒が使うのもとても嬉しく思います。今回は、小さい文字を切り抜くのでカミソリも使用しました。



身近なところにあるジエニヤメの模様★

報告 2016年 3月2日 TOSHIKO



協賛 ペンてる株式会社様 布描きえのぐ